

株式会社ワコム

事業紹介

2007年2月



内容

- 会社概要
- 業績
- テクノロジーと製品ライン
- 当社の強み
- 中期計画と成長戦略

株式会社ワコム



- 本社所在地 埼玉県北埼玉郡大利根町豊野台2-510-1
- 設立年月日 1983年7月12日
- 資本金 38億3,131万円(2006年9月末現在)
- 代表者 山田 正彦
- 年商 23,992百万円 (連結、2006年3月期)
- 従業員 492名(連結)、314名(単体)
- 株式市場 東証第一部 (コード` 6727)
- 事業内容
 - 電子機器事業
 - コンピュータ入力機器の開発・製造・販売
 - ECS事業
 - CAD/PDMシステムの開発・製造・販売
- 事業所等
 - 国内: 東京、名古屋、大阪、福岡
 - 海外: アメリカ、ドイツ、中国、イギリス、韓国、オーストラリア、シンガポール



ワコムのめざすもの

■ ビジョン

ワコムは、人とテクノロジーの調和ある発展を追求し、より豊かで創造的な暮らしを実現します。

■ ミッション

ワコムは、自然で直感的なユーザーインターフェイス技術で、世界に貢献するグローバルリーダーをめざします。その実現のために、私達は「ワコムが大切にする価値観」に基づき行動します。

ワコムの特徴

- ペンタブレット=コンピュータで絵を描く、字を書くための「電子の筆」
- ワコムはペンタブレット市場を創造してきた企業



タブレット = 「描く + 書く」

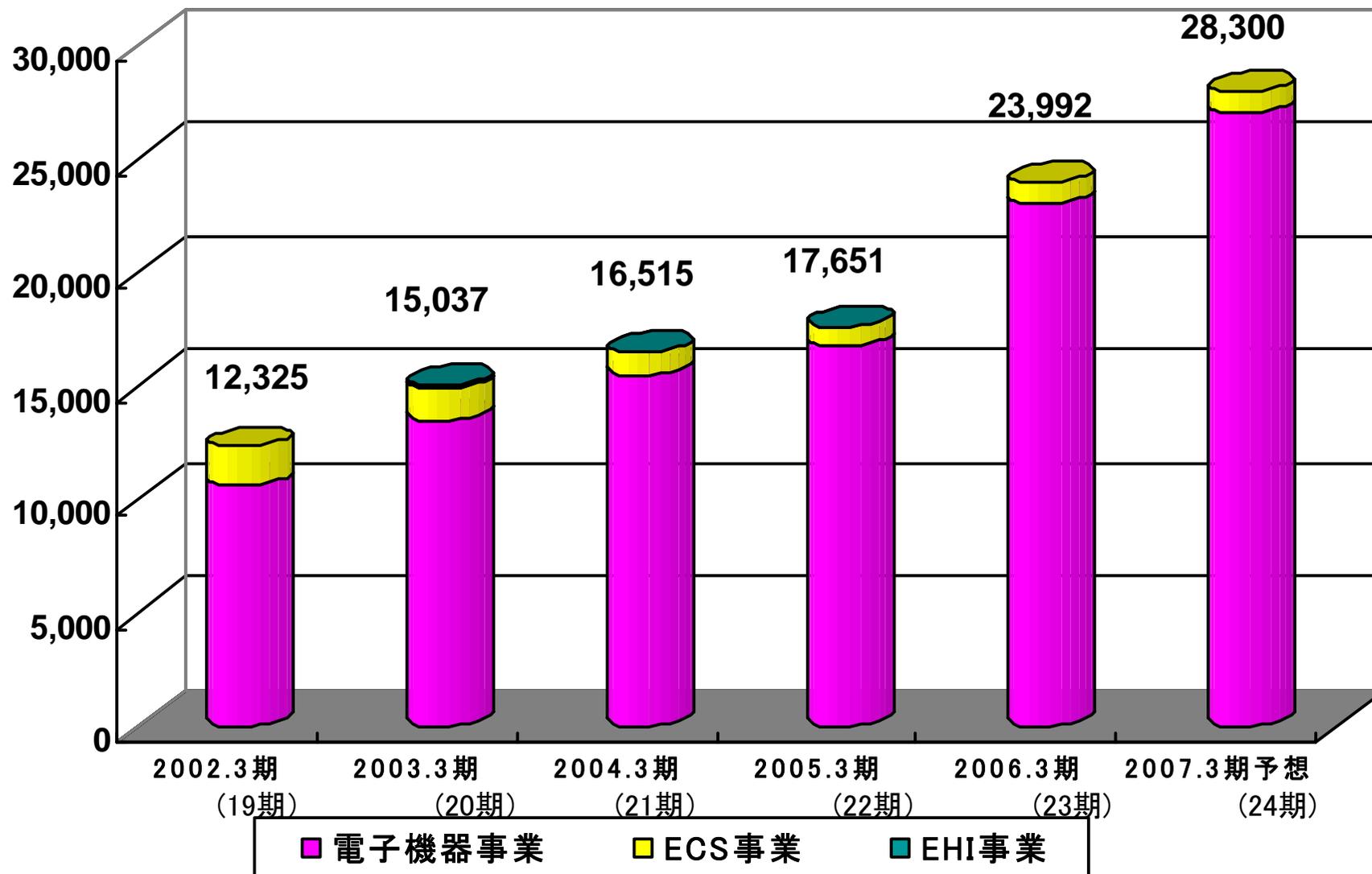
ワコムのあゆみ

- 1983年 株式会社ワコム、設立
- 1987年 世界初のコードレス・グラフィックス・タブレットSDシリーズ発表
- 1988年 ドイツ(WEG)現地法人設立
- 1990年 ディズニーに採用、「美女と野獣」制作に利用
- 1991年 米国(WTC)現地法人設立
- 1996年 クリントン大統領 ワコム電子ペンで通信改革法に署名
- 1998年 プロ向けグラフィックス・タブレットIntuosシリーズ発売
科学技術庁長官賞受賞
- 1999年 一般ユーザ向けグラフィックス・タブレットFAVOシリーズ発売
- 2000年 中国(WCC)現地法人設立
- 2001年 液晶一体型タブレットCintiqシリーズ発売
- 2003年 ジャスダック(JASDAQ)市場へ上場
タブレットPC向けコンポーネント供給開始
- 2004年 韓国(WDS)現地法人設立
- 2005年 オーストラリア(WAU)現地法人設立
東京証券取引所市場第一部へ上場
- 2006年 シンガポール(WSP)現地法人設立
- 2007年 東京証券取引所「ディスクロージャー新人賞」受賞

連結売上高推移

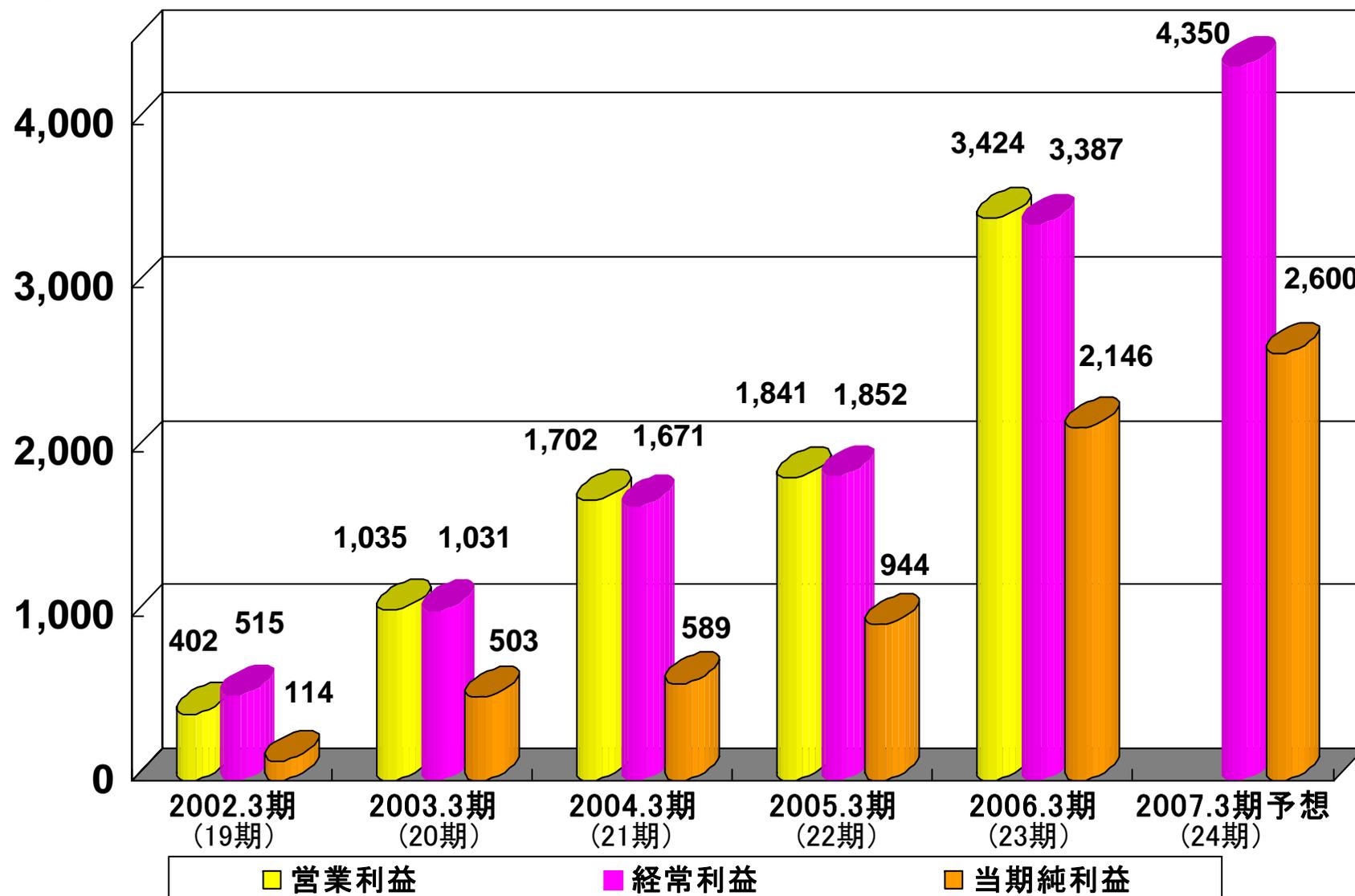


(単位:百万円)



連結利益推移

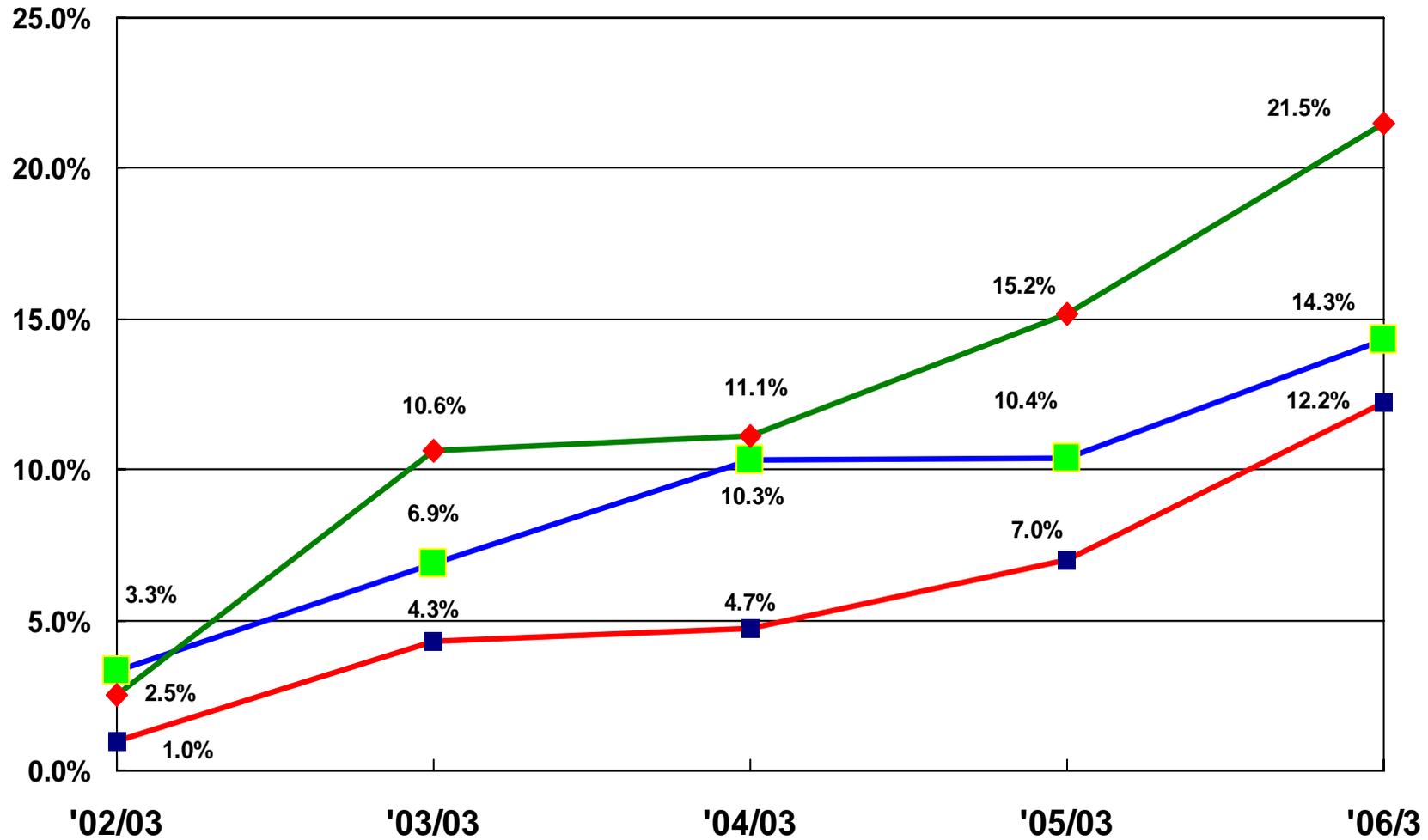
(単位:百万円)



OPM, ROE&ROAの推移 (連結)

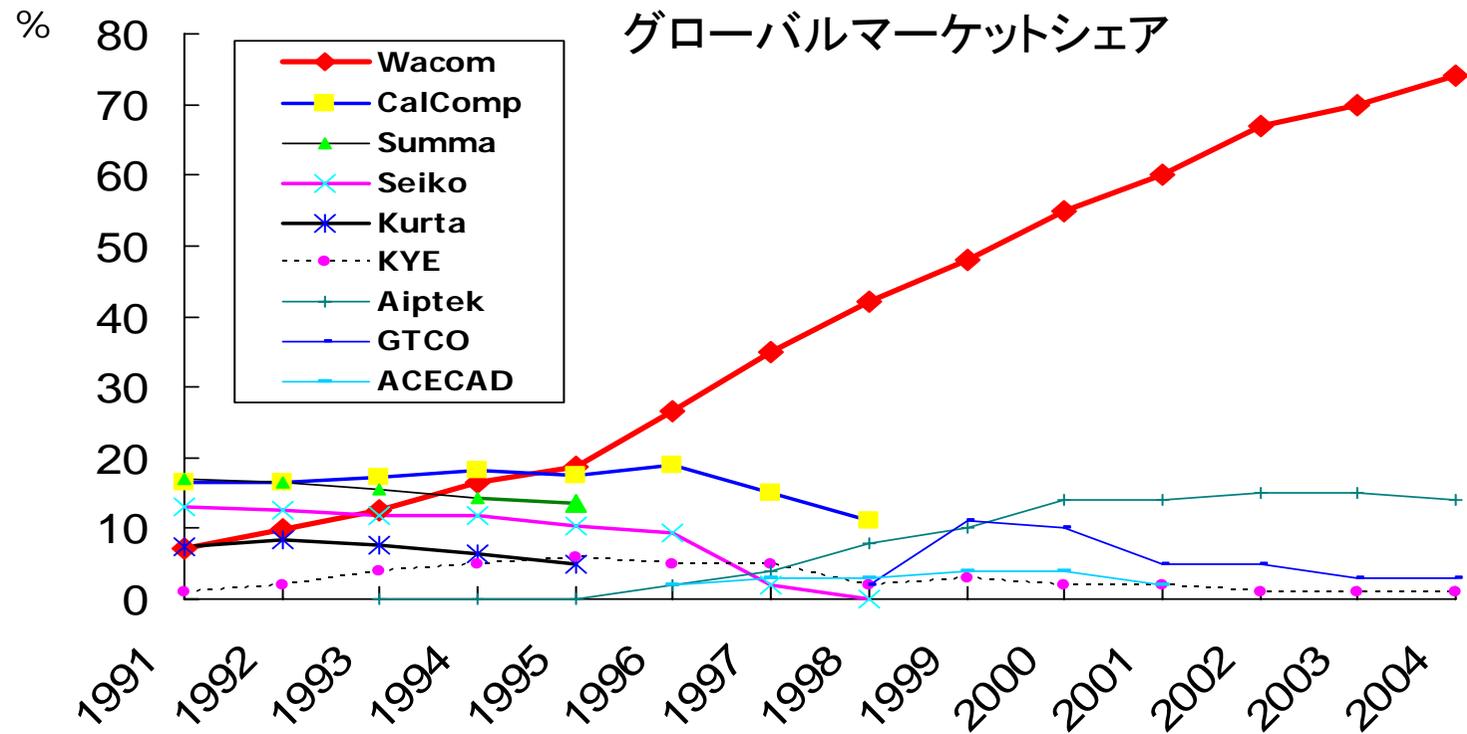


■ OPM(営業利益率) ◆ ROE(株主資本利益率) ■ ROA(総資産利益率)



ワコムの強み

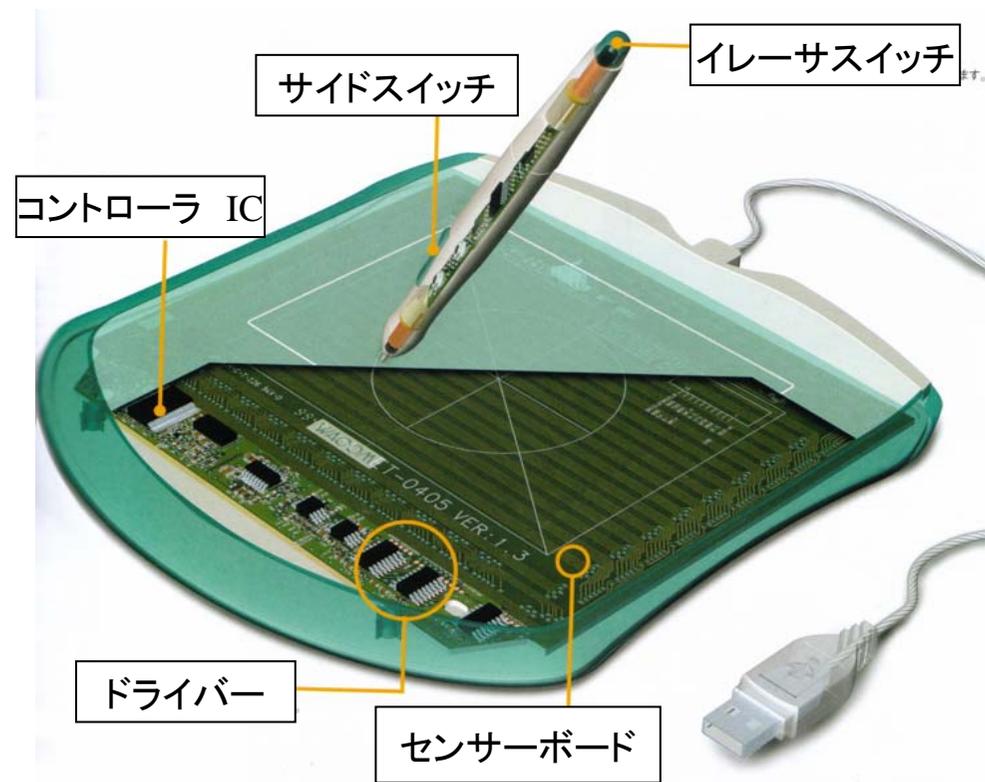
- 日本発、世界が認めた独自の技術
- ペンタブレットの世界シェアNo.1 (当社推定)
- グローバルな開発体制とマーケット展開



キーテクノロジー

電磁誘導方式 (EMR) 高速・高精度位置センサー

- コードレス、電池レス
- 筆圧感知能力
- 高い動特性
- 高い耐久性



高い技術力とIP戦略



- 世界的な特許管理と防衛体制
- 登録済みおよび申請済み特許:470

(2006年9月末現在)

知的財産権	特許	実用新案	登録商標	意匠登録
登録済み	318(195)	2	208(140)	55(22)
申請済み	152 (71)	-	33 (31)	11(7)
合計	470 (266)	2	241(171)	66(29)

()内は海外の件数

製品ラインと利用分野

WACOM

■ プロフェッショナル・タブレット

- Intuos-シリーズ (インテュオス)

■ コンシューマ・タブレット

- FAVO-シリーズ (ファーボ)
- BizTablet (ビジタブレット)

■ 液晶一体型タブレット

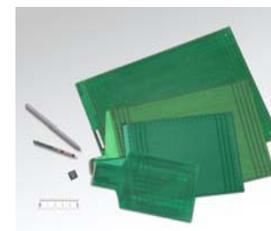
- Cintiq-シリーズ (シンティック)
- DTX-シリーズ

■ ペンコンポーネント

- タブレットPC
- 携帯電話
- ゲーム
- 電子印鑑



Cintiq 21UX
interactive pen display



プロフェッショナル・タブレット

intuos₃ = インテュオス



プロフェッショナル・タブレット



ワコムの技術はエンタテインメント産業を支えています

(例)

「スパイダーマン」「タイタニック」などに代表される、CGを多用する世界中の多くの映画の製作現場で、CG製作に活用されています。

「ディズニー」や「スタジオジブリ」などに代表される、世界中のアニメーション映画プロダクションで、描画・色づけ・テクスチャー制作などに活用されています。

「ファイナルファンタジー」などに代表される、ゲームソフトの制作現場で、リアルな画像を制作するために活用されています。



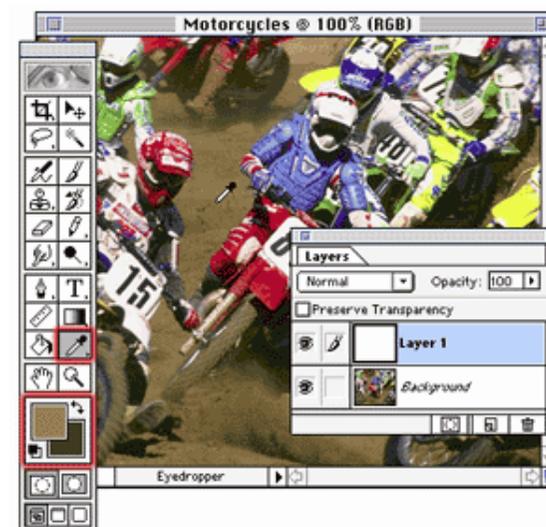
pen tablet system
for professionals **intuos₃**
インテュオス3

コンシューマ・タブレット

FAVO = ファーボ



ホーム・ホビーユーザー



液晶一体型タブレット

WACOM

Cintiq. =シンティック

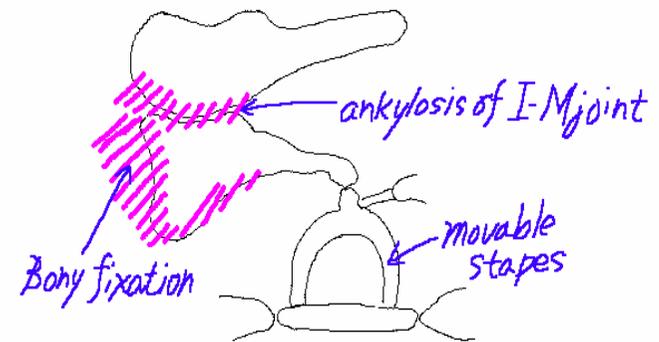


工業デザイン

WACOM



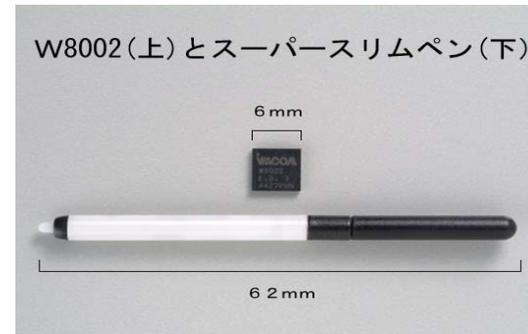
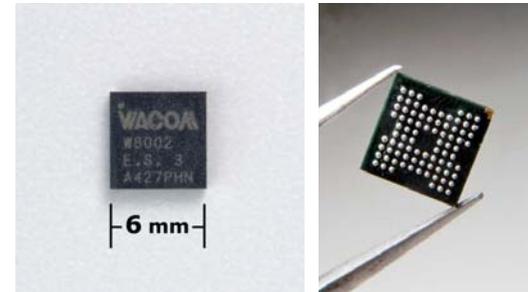
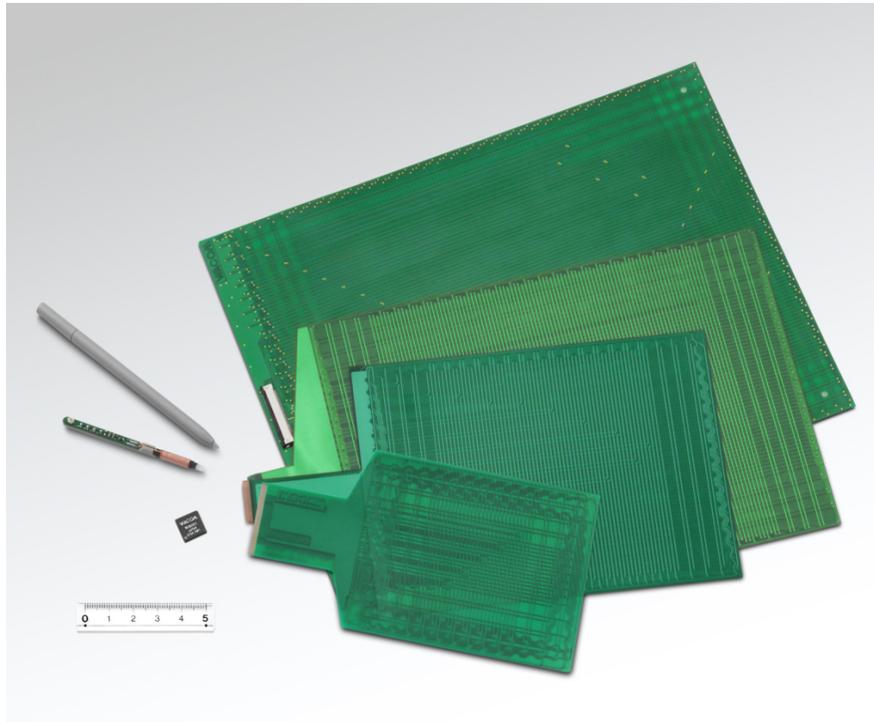
医療システム



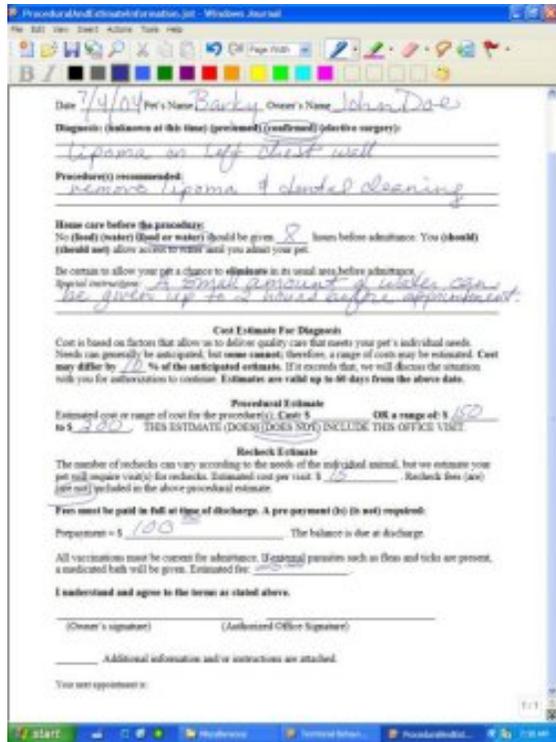
高度の鼓室硬化症

DTX-Series

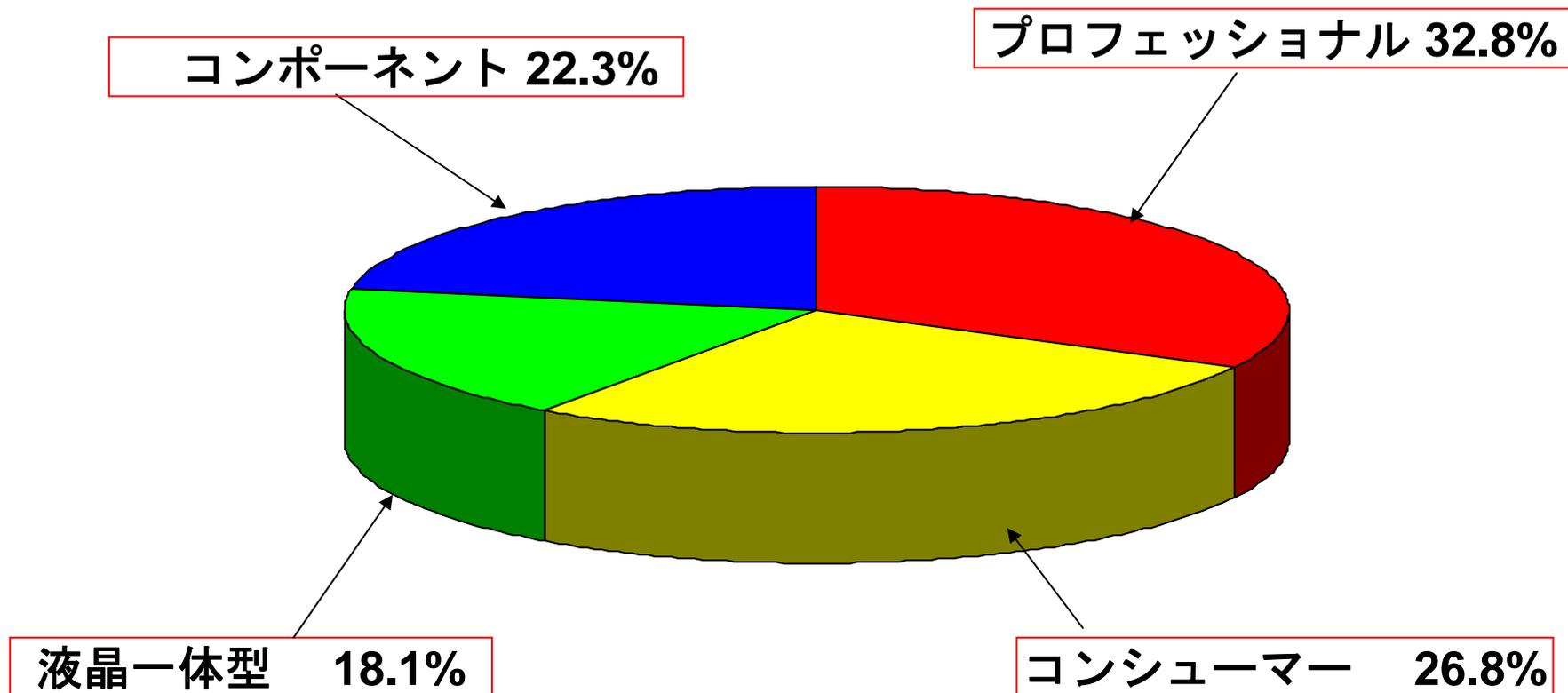
ペン・コンポーネント



タブレットPC、携帯電話、PDA



製品ライン別売上げ構成(23期)



(2005年4月1日～2006年3月31日)

グローバル展開



Wacom Component Europe



Wacom Digital Solutions



Wacom China Corp.

Wacom Tech. Corp.



Wacom Europe GmbH

Wacom Co., Ltd.



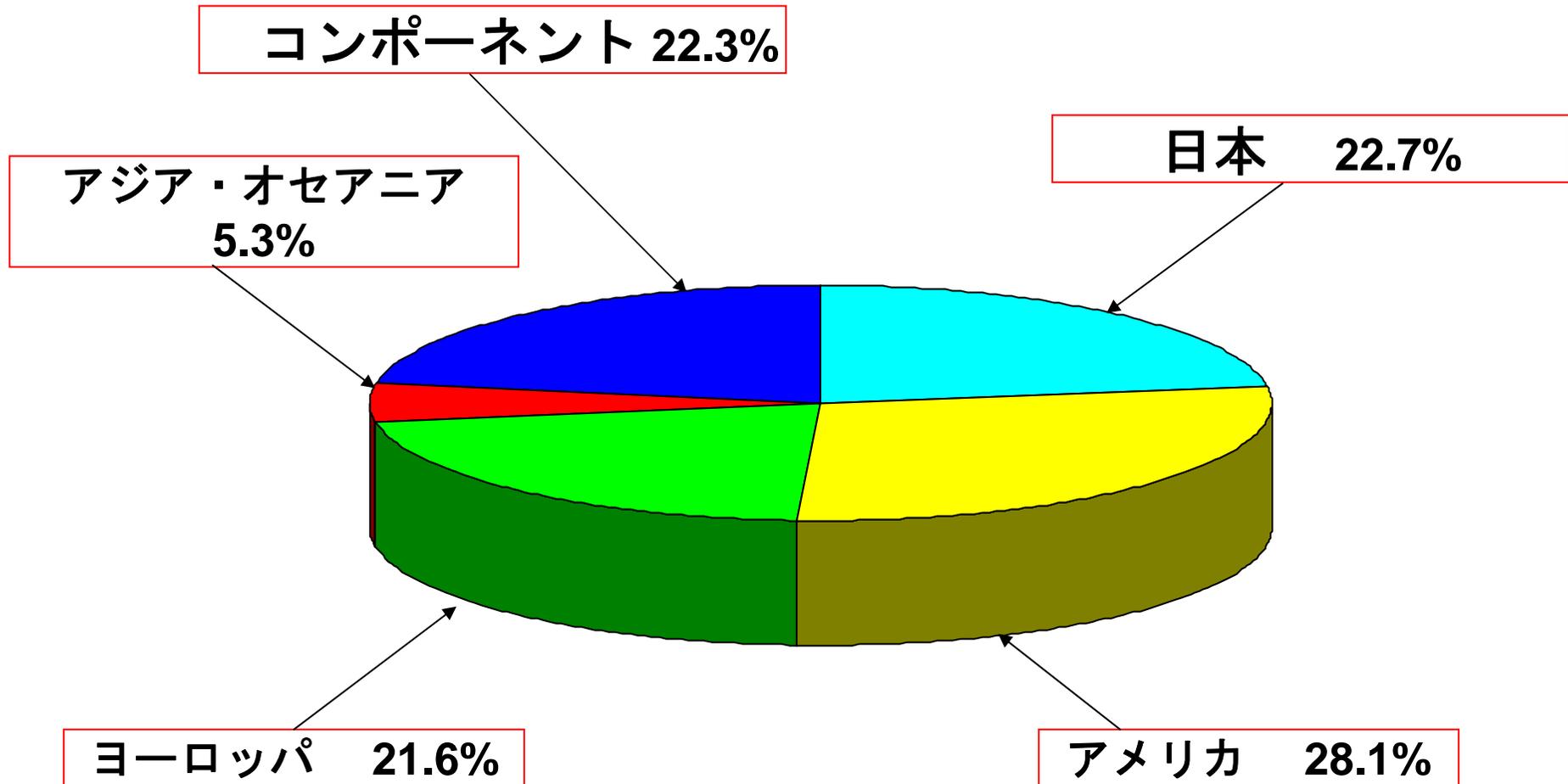
Taipei
Moscow
Shanghai

Wacom Singapore
Pte Ltd.



Wacom Australia Pty. Ltd.

地域別売上構成(23期)

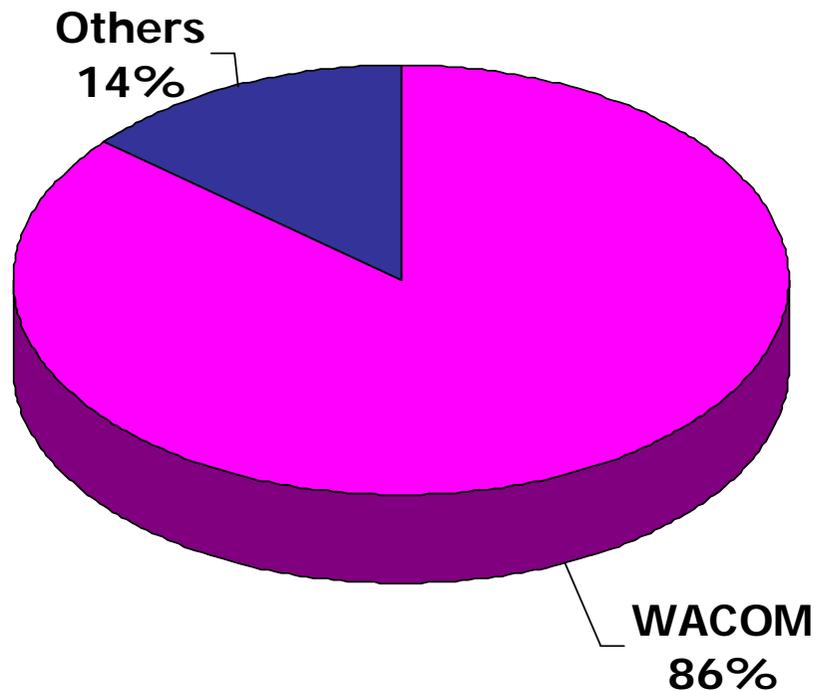


(2005年4月1日～2006年3月31日)

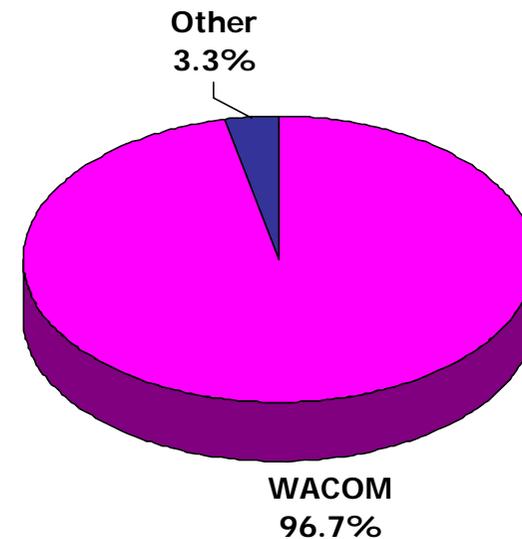
マーケットリーダー



● 世界マーケットシェア
(当社推定 2005)



● 国内マーケットシェア
BUSINESS COMPUTER NEWS 2007



タブレット業界のグローバルスタンダード

開発・生産・販売体制

- 技術開発
 - 日本、アメリカ
- 商品企画
 - 各地域のグローバルPMが主導して企画
- 商品設計
 - ハード基本設計は日本
 - ソフトはアメリカ、ヨーロッパ
 - ハード量産化設計はEMS設計委託を活用
- 生産・供給
 - 基幹部品は日本でBlack Box化し、集中生産して供給
 - 量産品生産はEMS各社を活用(中国、台湾)
 - SCM管理は日本が一括管理
- 販売
 - 各地域のマーケティング・販売組織で販売

グローバル・パートナーシップ



- OSベンダー
 - マイクロソフト, アップル, シンビアン, パームソース 等
- アプリケーション ベンダー
 - アドビ, コレル, エーリアス リサーチ, Ulead, 富士通, ソフトプロ等
- ディ스플레이 ベンダー
 - TMD, BOE-Hydis, 三星, LG, サンヨー エプソン, 日立 等
- ステーショナリー ベンダー
 - A.T. クロス 等

■ 基本戦略

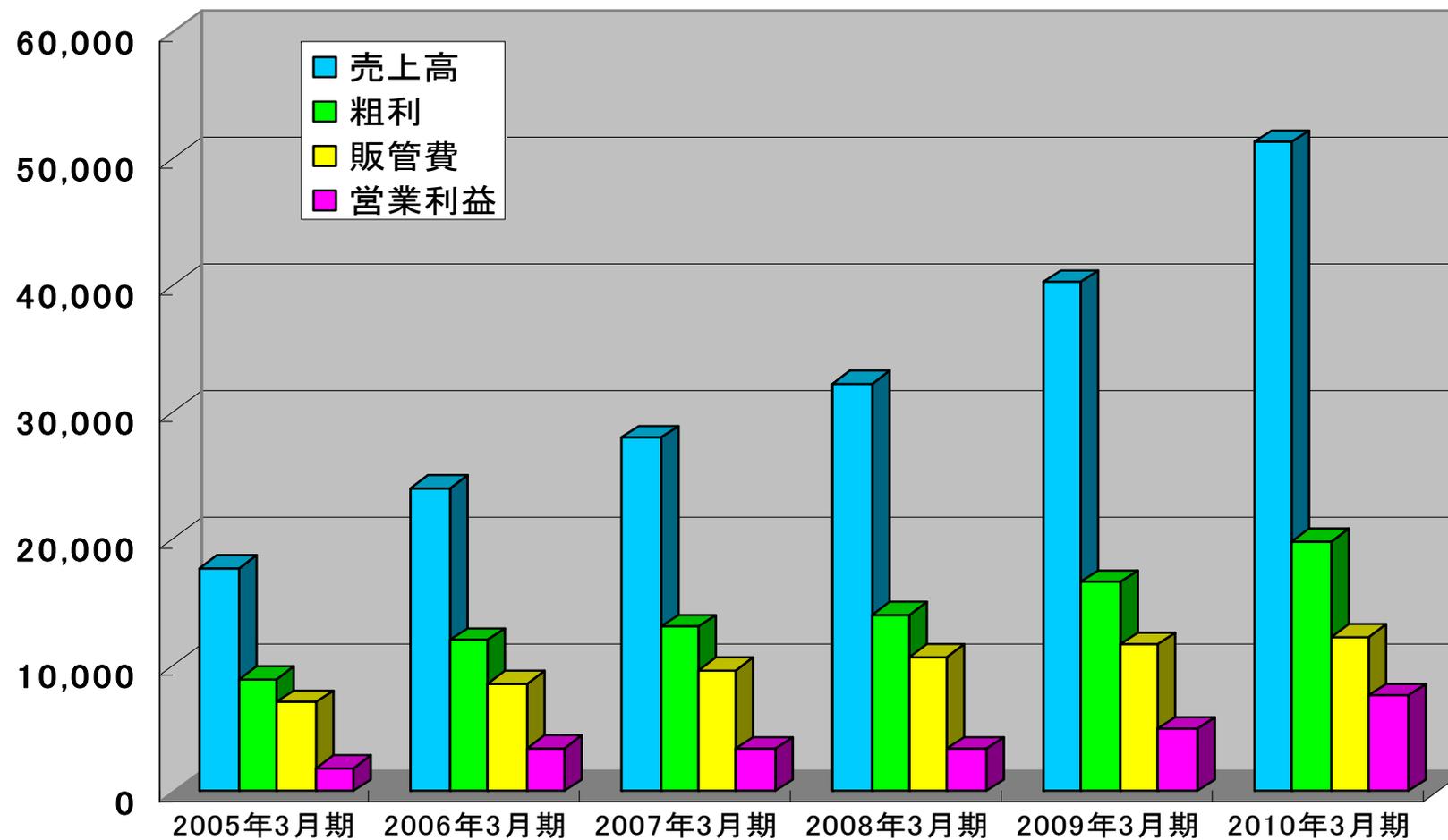
「ヒューマンインターフェイス・ソリューション」
に集中し
新しいデジタルペーパー時代の
デファクト・スタンダードになる

■ WP515:財務目標

- 当社27期(2010年3月期)までに
 - 連結売上高:500億円以上
 - 連結営業利益率:15%以上

連結損益計画

(単位：百万円)



- タブレットのリーダーシップ強化と成長
 - プロダクト・ブランドリーダーシップ強化
 - AP, BRICs市場拡大と新規利用分野の開拓
 - タブレットユーザーのLCDタブレットへの移行促進
- コンポーネントビジネスの拡大
 - タブレットPCのモバイルからデスクトップへの拡大
 - 携帯電話・ゲーム・情報家電へのプラットフォーム拡大
- グローバルブランド構築とブランド価値の向上
 - グローバル・ブランディングプロジェクトの推進
 - 顧客志向の商品マネジメントと顧客価値の向上
- 新規技術開発と新規ビジネスの開拓
 - 新世代ペン技術の開発
 - 新UI技術の開発・技術取得
 - ディスプレイ技術との融合
 - 新規事業開発(NBD)、M&A

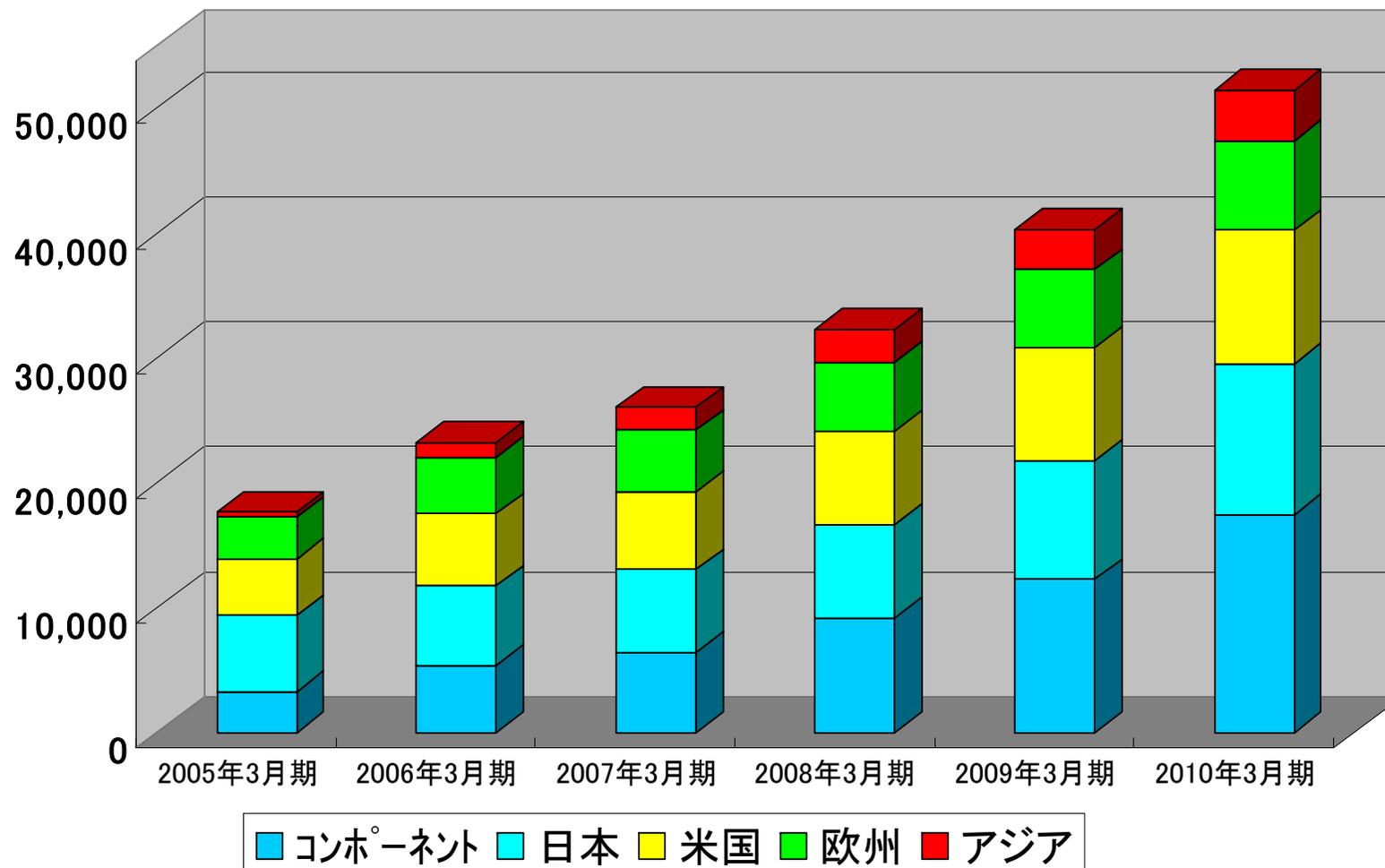
成長戦略 -2

- SCM機能の強化とグローバル統合
 - グローバル最適地生産の追求(品質、コスト、デリバリー)
 - EMSの活用とQCDプロセス統合
 - 戦略的コンポーネントのブラックボックス生産
- QA機能の強化とグローバル統合
 - EMSを含んだグローバルQAプロセスの構築
 - 組織・リソース強化と人材の育成
- グローバル統合推進とグローバルITサポート
 - グローバルな業務改革の推進
 - グローバルITサポートによる生産性と効率の追求
 - 業務精度の向上とSOXコンプライアンスの確保
- グローバルパートナーシップの拡大
 - OS、アプリケーション、ディスプレイ、ソリューション
 - Penabled Partnership Program (PPP)の推進

所在地別売上高



(単位：百万円)



電子機器製品ポートフォリオ



モバイル

COMPONENT



ビジネス

コンシューマ

WACOM TABLET

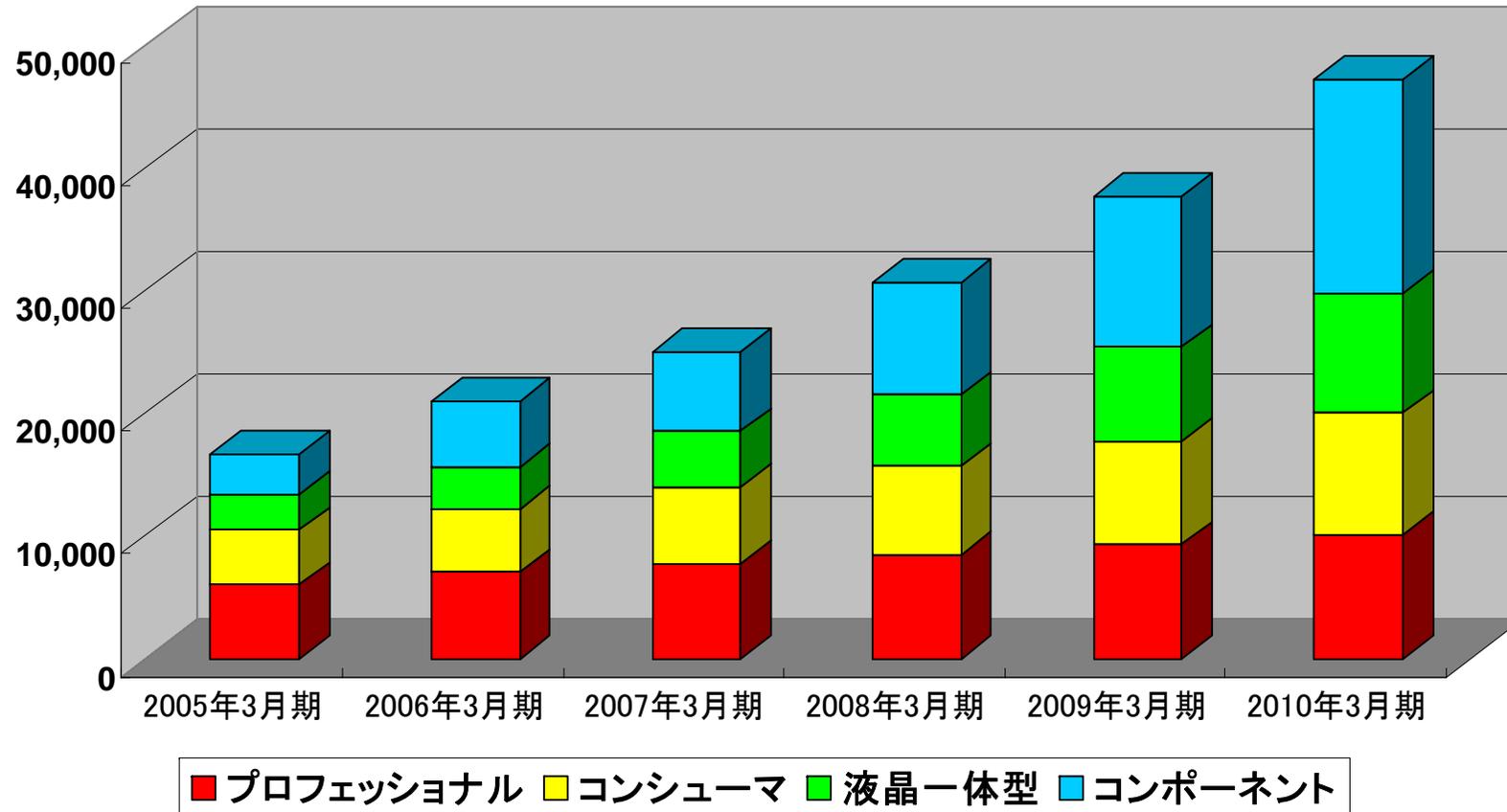


デスクトップ

製品ライン別売上高(電子機器のみ)



(単位：百万円)



- 先進的デザインツールをプロフェッショナルに
- 直感的で使いやすい入力機器をコンシューマに
- 液晶ペンタブレットで業務分野のIT利用拡大
- 高性能なペン技術をモバイル情報機器へ



キーテクノロジーの共通化



デジタルペーパー時代の
デファクトスタンダードへ



Penabled™
WACOM



<http://www.wacom.co.jp>

株式会社ワコム 財務本部 IR室

TEL:03-5309-1525 FAX:03-5309-1503

〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2

ハーモニータワー 18階

本資料の取り扱い上の注意点



本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済や当社の関連する業界動向、新たな技術の進展などにより変動することがあります。従いまして、実際の業績などが本資料に記載されている将来の見通しに関する記述と異なるリスクや不確実性がありますことをご了承ください。